

## 保護者・市民の皆様へ

この度、さいたま市立学校教員が覚せい剤を使用し逮捕されるという、さいたま市として極めて重大な不祥事を起こしてしまったことにつきまして、児童生徒及び保護者の皆様、市民の皆様に対し、心よりお詫び申し上げます。

未来を担う子どもたちの「人格形成」に深く関わる教職員は、本来、子どもたちに生き方や在り方を身をもって示すべき立場にあり、高潔な倫理観に裏打ちされた専門性をもって教育にあたらなければなりません。その教職員が、このような不祥事を起こしたことは、多くの子どもたちの心を深く傷つけ、教育への信頼を著しく損ねるものであり、慙愧の念に堪えません。

今後、二度とこのようなことがないよう、学校と教育委員会が一丸となって、教職員の厳正な勤務の徹底と研修の充実を図るとともに、以下の事項に真摯に取り組み、教育への信頼回復に全力を尽くしてまいります。

- 1 教職員としての倫理観の一層の向上
- 2 職務の内外を問わず信用失墜行為を防止するための指導の徹底
- 3 不祥事を起こさない風通しのよい職場づくりの推進

平成25年3月6日

さいたま市教育委員会

委員長	大谷幸男
委員長 職務代理者	荻野洋
委員	清雲栄純
委員	五十嵐千代
委員	水谷元雄
教育長	桐淵博